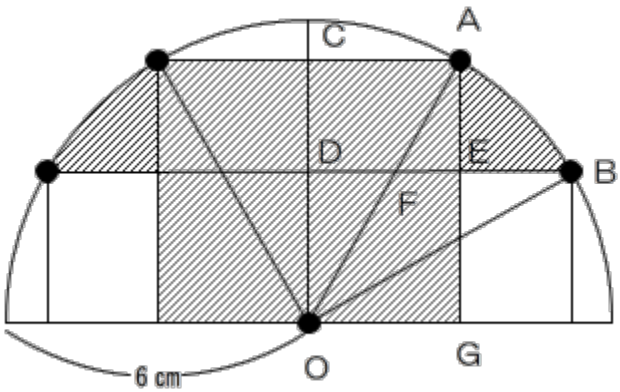
算数オンライン塾 11 月 10 日の問題　解説



図において、三角形 AOC と三角形 DOB は合同な直角三角形です。
三角形 DFO が共通ですから、台形 ACDF と三角形 FOB の面積は同じです。
したがって四角形 ACDE と図形 AEB の和はおうぎ形 AOB の面積と同じになります。
また DO＝OB の半分ですから 3cm、同様に DE も AO の半分で 3cm
したがって四角形 DOGE は 1 辺が 3cm の正方形です。
よって全体の面積は 6×6×3.14÷12×2＋3×3×2＝18.84＋18＝36.84cm^2

（答え）36.84cm^2